資料1－2

第48回本部員会議資料
令和４年２月１日
保健福祉部

新型コロナウイルス感染症に係る発生状況等について

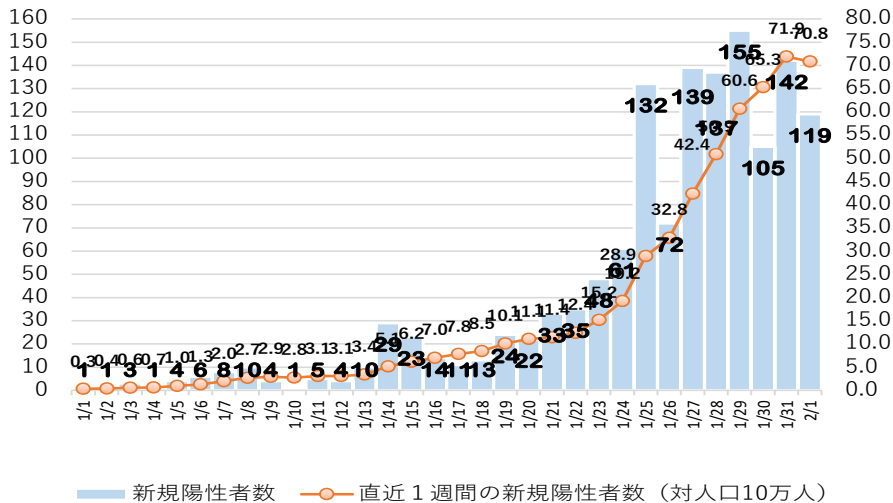
1　岩手県内の患者の発生状況等

（１）　県内の患者の入退院等の状況

2月1日 12時時点

累計患者数	内訳						
	入院数	うち重症者	宿泊療養中	自宅療養中	入院等調整中	退院・療養解除	死亡者
4,862人 (+118)	178人 (▲8)	0人 (0)	271人 (+5)	370人 (+140)	216人 (▲77)	3,774人 (+58)	53人 (0)

（　）は前日からの増減数

（２）　県内の新規陽性者数推移

（３）　保健所管内別の新規陽性者数

保健所名	12月29日～1月4日	1月5日～1月11日	1月12日～1月18日	1月19日～1月25日	1月26日～2月1日	累計
県　央			6 人	41 人	145 人	692 人
中　部		8 人	12 人	154 人	183 人	1042 人
奥　州		1 人	15 人	45 人	131 人	514 人
一　関		1 人	13 人	11 人	81 人	298 人
大船渡	4 人	7 人		1 人	48 人	173 人
釜　石	3 人	6 人	1 人		14 人	78 人
宮　古	1 人		3 人	11 人	31 人	245 人
久　慈			8 人	3 人	5 人	150 人
二　戸		3 人	12 人	2 人	13 人	96 人
盛岡市		12 人	34 人	87 人	218 人	1,574 人
計	8 人	38 人	104 人	355 人	869 人	4,862 人

（４） 県内の行政検査件数

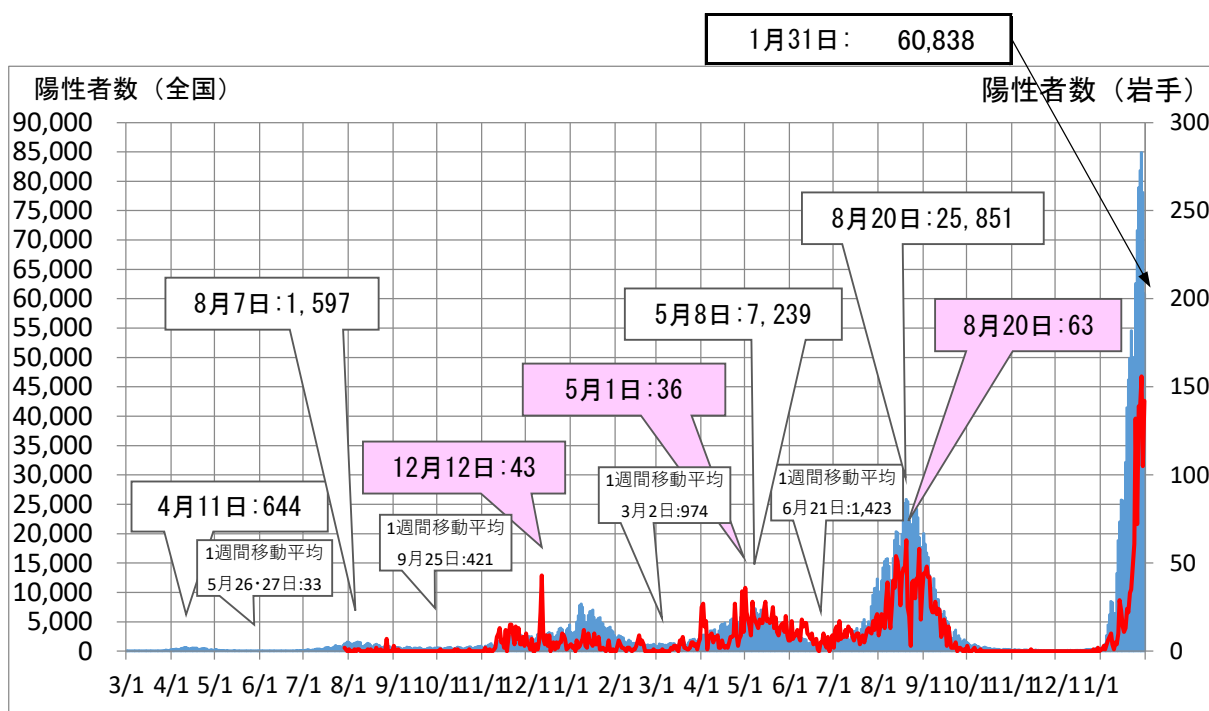
（単位：件）

検査結果判明日	1/25 (火)	1/26 (水)	1/27 (木)	1/28 (金)	1/29 (土)	1/30 (日)	1/31 (月)	累計※
環境保健研究センター	105	35	176	96	186	186	187	23,524
民間検査機関 医療機関	930	760	854	854	285	559	685	126,964
合　計	1,035	795	1,030	950	471	745	872	150,488
ウイルス検出数	72	139	137	155	105	142	119	4,862

※累計：令和２年２月13日からの累計

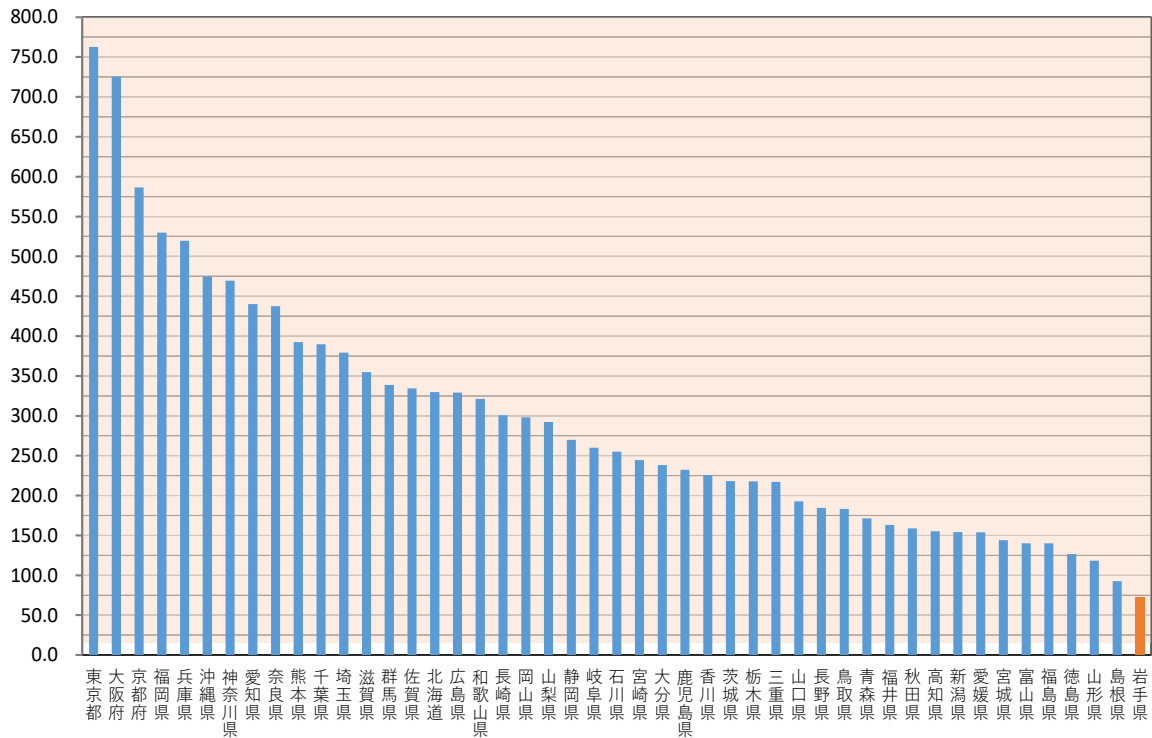
２ 全国の患者の発生状況等

（１） 全国の新規陽性者数推移

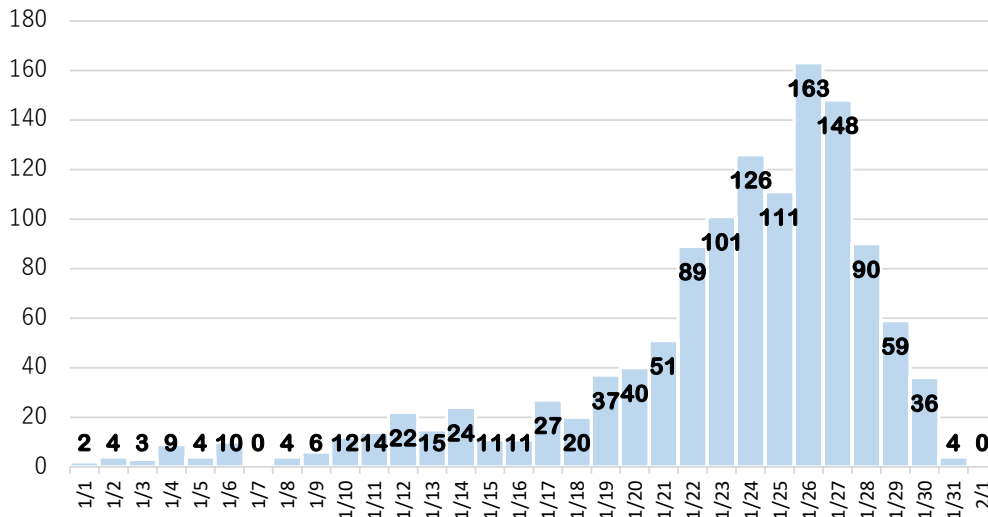
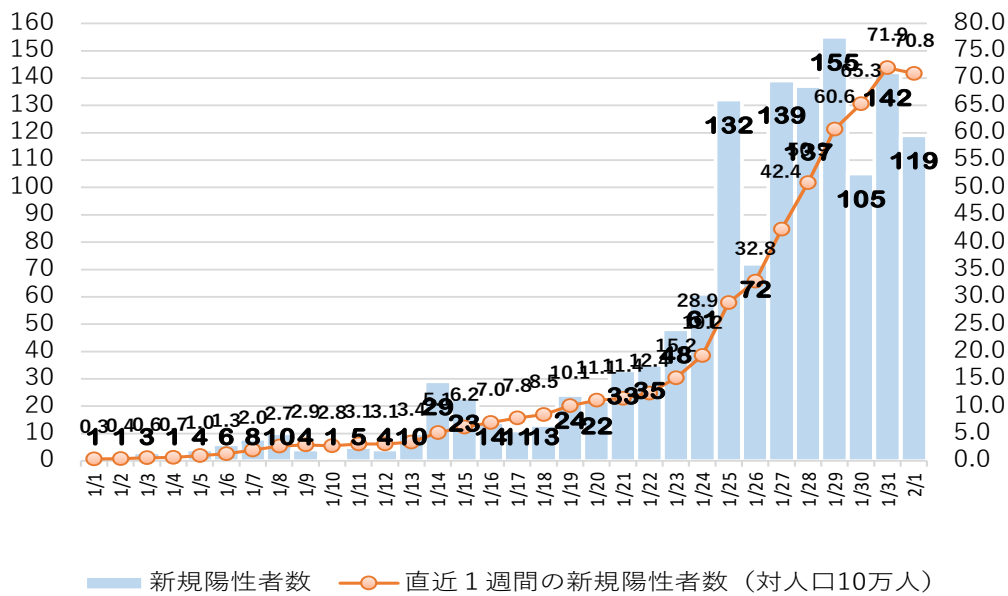
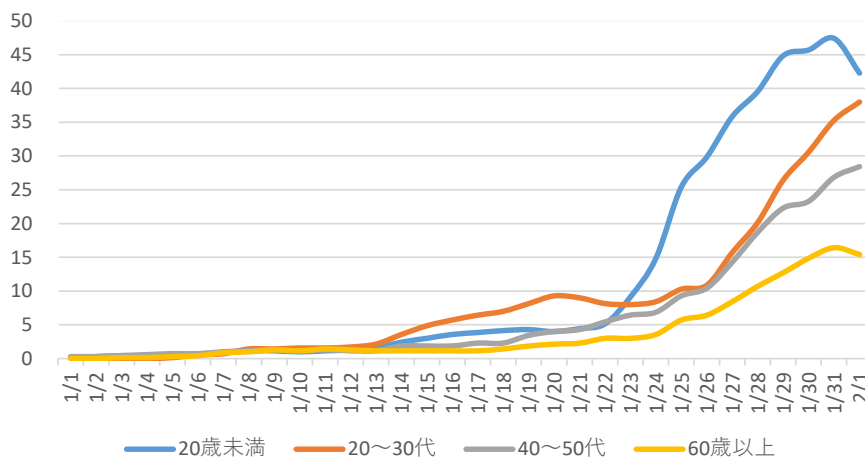
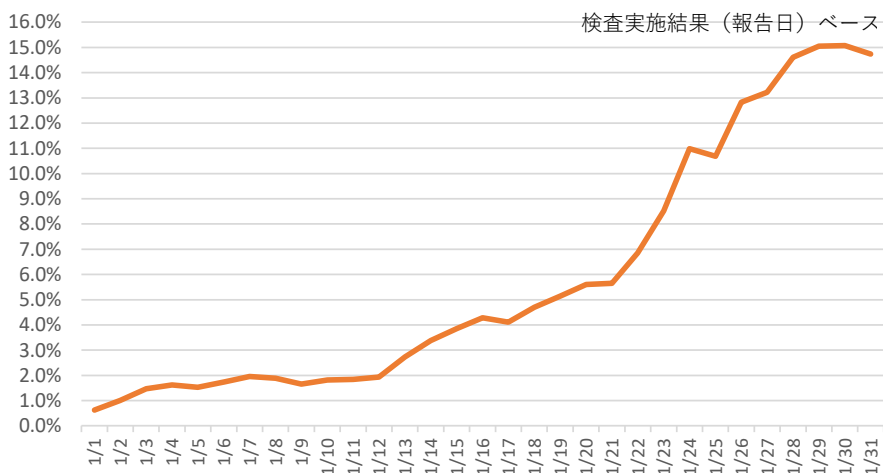
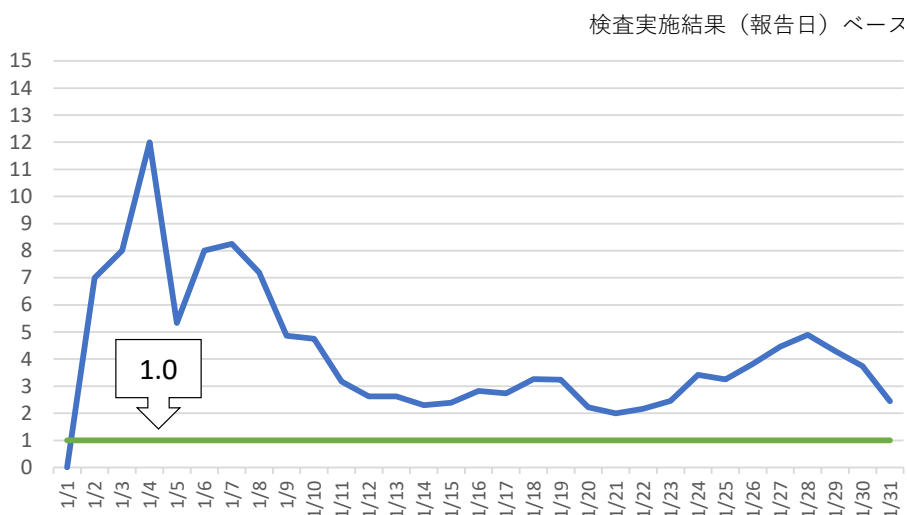
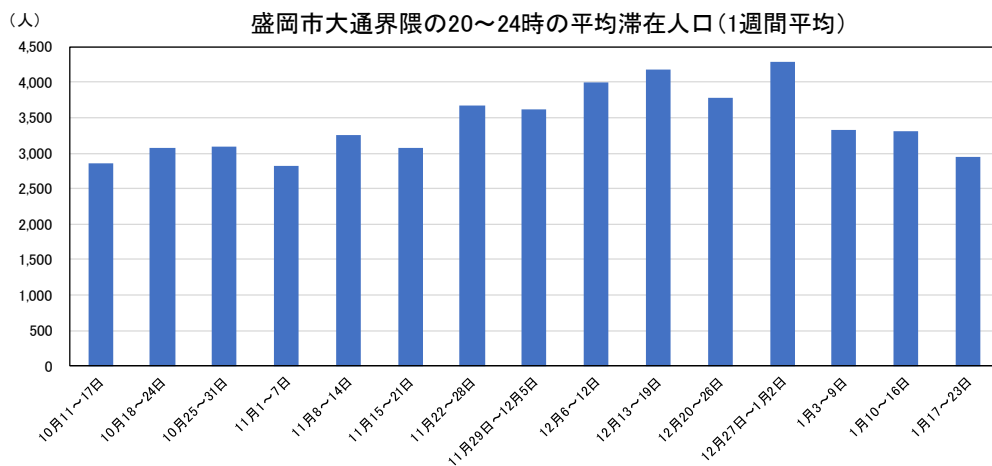
（単位：人）

（２） 東北地方の新規陽性者数

（単位：人）

県名	12月28日～1月3日	1月4日～1月10日	1月11日～1月17日	1月18日～1月24日	1月25日～1月31日	累計
青森県	5	61	641	1,304	2,135	10,051
岩手県	7	34	96	236	883	4,744
宮城県	5	101	453	1,435	3,322	21,618
秋田県	0	12	194	483	1,535	4,158
山形県	2	45	229	496	1,277	5,661
福島県	16	130	355	771	2,584	13,368

（３） 全国の直近１週間の新規陽性者数（対人口10万人）： 1月25日～1月31日

都道府県	10万人あたり陽性者数	北海道	329.7	山口県	192.8
東京都	762.5	広島県	329.0	長野県	184.4
大阪府	725.5	和歌山県	321.3	鳥取県	183.3
京都府	586.5	長崎県	300.9	青森県	171.3
福岡県	529.7	岡山県	298.3	福井県	163.2
兵庫県	519.5	山梨県	292.1	秋田県	158.9
沖縄県	474.9	静岡県	270.0	高知県	155.2
神奈川県	469.6	岐阜県	259.9	新潟県	154.1
愛知県	440.0	石川県	255.1	愛媛県	153.8
奈良県	437.4	宮崎県	244.6	宮城県	144.1
熊本県	392.4	大分県	238.2	富山県	140.2
千葉県	389.6	鹿児島県	232.4	福島県	140.0
埼玉県	379.2	香川県	225.8	徳島県	126.6
滋賀県	355.0	茨城県	218.3	山形県	118.5
群馬県	338.7	栃木県	217.8	島根県	92.6
佐賀県	334.4	三重県	217.0	岩手県	72.0

３　感染の状況や医療ひっ迫の状況等を評価するための指標

（１）　発症日別陽性者数

【再掲】県内の新規陽性者数推移

（２）　年齢階層別新規陽性者数（１週間移動平均）

（３）　ＰＣＲ陽性率（１週間移動平均）

（４）　今週先週比（新規陽性者数）

（５）　歓楽街の夜間の人流

【出典及び分析方法】KDDI Location Analyzer（https://k-locationanalyzer.com/）
・滞在人口はauスマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を行って集計した**拡大推計値**である。未成年者・インバウンドは集計対象外。
・右の地図で囲んだ範囲（大通繁華街周辺、滞在時間60分以上）を抽出して集計を行った。

（6） 主な指標の状況

2月1日時点

指　標				岩手県
医療提供体制の負荷	①医療のひっ迫具合	入院医療	確保病床の使用率	44.5%（+ 22.5） （178/400床）
			入院率 （入院者/療養者）	17.2%（▲ 7.7） （178/1035人）
		重症者用病床	確保病床の使用率	0.0%（+ 0.0） （0/33床）
	②療養者数（対人口10万人）			84.4 人（+ 55.5） （実数1035人）
感染の状況	③PCR陽性率（直近1週間）			14.7%（+ 3.7） （869/5898人）
	④新規陽性者数（対人口10万人・直近1週間）			70.8 人（+ 41.9） （実数869人）
	⑤感染経路不明割合（直近1週間）			5.4%（▲ 19.9） （47/869人）

※　（　）は、前週差。また、入院率は療養者数（対人口10万人）が10人以上の場合に適用。

【参考】岩手県新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針　別表

新たなレベル分類の判断基準

新たなレベル分類	判断基準
レベル０ （感染者ゼロレベル）	新規陽性者数ゼロを維持できている状況
レベル１ （維持すべきレベル）	安定的に一般医療が確保され、新型コロナウイルス感染症に対し医療が対応できている状況
レベル２ （警戒を強化すべきレベル）	医療体制のフェーズが２になった場合 （確保病床の使用率が概ね 20%を超えた状況）
レベル３ （対策を強化すべきレベル）	「３週間後に必要とされる病床数」が県内において確保病床数に到達した場合又は病床使用率や重症病床使用率が 50%を超えた場合に、県が総合的に判断する その際には、感染状況その他様々な指標も併せて評価する
レベル４ （避けたいレベル）	一般医療を大きく制限しても、新型コロナウイルス感染症への医療に対応できない状況